

優良種苗確保事業

(執行委任：環境森林部林業経営室)

辻井貴弘・富田ひろし

1. 採種園・採穂園改良事業

採種園・採穂園の改良のため、不良木等の伐倒搬出や整枝剪定を行った。

2. 採種源整備運営事業

(1) 育種母樹林整備事業

採種園および採穂園を対象に下刈と枝葉木処理を行った。

3. 品種改良事業

選抜された精英樹の遺伝的特性を検定するため、熊野市飛鳥町小又字彦次山の次代検定林(三西ヒノキ9号・林齢30年)において、樹高、胸高直径等を調査した。

参 考

採種源整備運営事業（林業経営室直営）

(1) 普通母樹林等整備推進事業

林業経営室の直営実施により、次年度に採種予定の採種木にジベレリン処理が行われた。事業内容は次のとおりである。

- ① 実施場所：津市白山町二本木 ヒノキ採種園 No.15, 17
- ② 実施方法：埋め込み法
- ③ 処理本数：308本

(2) 種子採取事業

林業経営室の直営事業により、球果採取および種子精選が行われた。事業内容は次のとおりである。

- ① 実施場所：津市白山町二本木 ヒノキ採種園 No.17, 18
スギ採種園 No.11
- ② 種子量：ヒノキ 30.0kg、スギ 10.0kg

なお、発芽率はスギが27.2%、ヒノキが32.6%であった。生産種子は、三重県林業種苗協同組合連合会にヒノキ45.0kg、スギ15.0kgが売り払われた。